



▲福津市のPRグッズを受け取る観光客

### 福岡空港で「かがみの海」のプロモーションを実施 福津市が誇る絶景を空から全国へ

新型コロナウイルス感染症収束後の観光客誘客を目的としたプロモーションの一環として、1月27日、福岡空港国内線搭乗口で「かがみの海」のPR活動を実施しました。  
原崎市長がANA福岡支店の伊藤支店長、ANAのグランドスタッフらとともに「かがみの海」のチラシやポストカード、福津めんべいを観光客のかたがたに配布し、次の旅行先の一つとして福津市を選んでいただくよう声掛けをしました。PRグッズを受け取った人は「ぜひ福津市に写真を撮りに行きたい」と話していました。

### 衰弱したウミガメが2匹漂着 市民の連携で命つなぐ

勝浦海岸に相次いで漂着した2匹のアオウミガメを2月5日の午後2時と午後4時ごろ、散歩中の市民が発見しました。  
市うみがめ課職員は、その連絡を受けて現地に急行。甲羅の長さが37cmと45cmといずれも小型で、寒波の影響か、かなり衰弱しており、生死が危ぶまれる状態でした。現地で保護し、ウミガメ保護団体「勝浦うみがめ塾」の会員の皆さんが、新聞紙で包むなどして温め、一晩見守りました。翌朝、受け入れ体制の整った海の中道海洋生態科学館に移送し、現在は無事に回復しています。



▲海の中道海洋生態科学館の職員に抱えられるアオウミガメ



発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集しています。掲載を希望する人はプリントした写真を子育て支援センターなかよしに持参するか、市公式ホームページでも受け付けています。持参の場合、写真はプリントしたものに限り、データの持ち込みは受け付けられません。毎月先着24人で、6月生まれの赤ちゃんは4月18日(月)が受付期限です。

受付、問い合わせ  
市子育て支援センターなかよし(ふくとぴあ) ☎35・8382  
休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日

▶写真申込フォーム  
4月1日(金)から受付開始



### FUKUTSUコミュニティ・フェスタを開催 学校・家庭・地域が連携して

コミュニティ・スクールの取り組みを知ってもらおうと、1月29日にFUKUTSUコミュニティ・フェスタを開催しました。当初予定していたステージ発表や工作体験は新型コロナウイルス感染症の影響で中止に。当日は、市立神興幼稚園と市内小・中学校の映像発表や展示発表を行いました。  
図書・歴史資料館では、新原・奴山古墳群から発掘された土器や刀などの解説ツアーが行われ、市文化財職員が出土品からうかがえる当時の暮らしの様子などを解説すると、参加者は感嘆の声を上げながら展示物を観覧していました。



▲市文化財職員が解説する展示物をのぞき込む参加者

### ふくつ環境シンポジウム2021を開催 豊かな自然を後世に

九州工業大学と市が共働で1月29日に環境シンポジウムを開催し、大学教授など6人による取組事例の紹介やパネルディスカッションが行われました。オンラインで参加した53人は、環境保全のために地域、企業、行政がどのように連携していけば良いのかを考える良い機会となりました。



▲パネルディスカッションで議論を繰り広げるパネラー

### キューヘンが社会福祉法人サンテラス福祉会に寄付 地域のかたがたに日ごろの感謝を込めて

株式会社キューヘンは、例年ゆのか祭りを開催し、収益金の一部を社会福祉法人サンテラス福祉会に寄付しています。祭りは中止となりましたが、地域の人に感謝を伝えるため、今年度も寄付を実施。その他、コロナ禍で尽力している保健所や市内幼稚園などに約220鉢のランを寄贈しました。



▲寄付金とランを受け取るサンテラス福祉会の皆さん(中央2人)